

石川県内白山地域で捕獲されたヒナコウモリ

上馬 康生・三原 ゆかり 石川県白山自然保護センター

THE FIRST RECORD OF *VESPERTILIO SUPERANS* IN THE MT. HAKUSAN AREA, ISHIKAWA PREFECTURE

Yasuo UEUMA and Yukari MIHARA, *Hakusan Nature Conservation Center, Ishikawa*

はじめに

石川県内の白山地域では今までに11種のコウモリが記録されているが(佐野・上馬, 1981; 山本, 1990), 今回新たにヒナコウモリ *Vespertilio superans* が確認されたので報告する。周辺の県では岐阜県荘川村(前田, 1991)と福井県敦賀市(向山私信)で見ついているが, 石川県内での記録はない。

本稿を草するにあたり, コウモリの発見者である永下武春氏(白峰村), また文献や情報等の教示をいただいた佐野明氏(三重県自然環境課)と向山満氏(青森県立三戸高校)にお礼申し上げる。

発見場所と経緯

発見されたのは1995年10月6日の午前10時ころで, 石川郡白峰村別当出合の, 白山登山口の休憩舎のコンクリートの外壁に掛けられていた案内板(写真)の裏に, 2頭が体を接してとまっていた。案内板は約1m四方の大きさで, 角材にトタンを打ちつけて作られたもので, その裏面の隙間にいるところが見つかり捕獲されている。

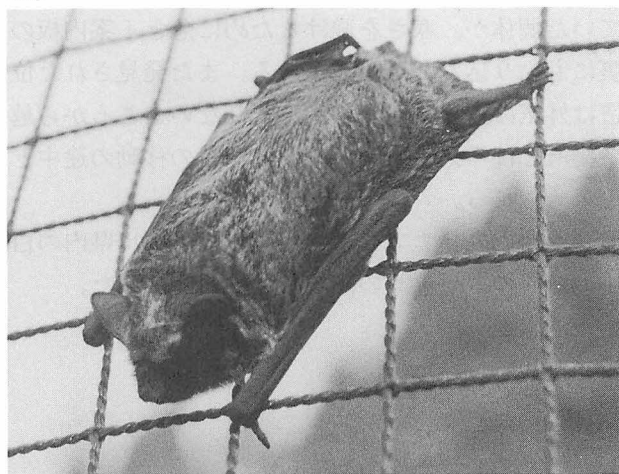
発見されたところは, 白山(標高2,702m)の山頂



ヒナコウモリ発見場所(別当出合休憩舎)
中央にある案内板の裏側に潜っていた

の南西4.5kmに位置し, 標高は1,260mである。白山の最も利用者の多い登山口で, 一般車両の終点となっている。周辺の植生はブナ帯に属しブナ自然林や高茎草原となっているが, 建物の周囲は駐車場や広場となっており開けている。

発見者から届けられ, 同日午後に白山自然保護センターで計測や写真撮影をした後, ガ類やバツタ類を与え, アルミニウムバンドを付けて夕方放逐した。



ヒナコウモリ

捕獲個体について

捕獲されたのは雄, 雌の2頭であった。このうち雄は, 捕獲時や計測作業中にかみついたり飛び回るなど雌にくらべて行動が活発であり, また放逐前に与えた昆虫を雄は積極的に食べたが雌はほとんど食べなかった。2個体の計測値は表のとおりであるが, 雄の体重が軽いのは, 前記のような捕獲後の消耗による可能性がある。

ヒナコウモリの繁殖地として知られているのは, 福岡県大机島(Funakoshi・Uchida, 1981), 青森県の天間林村, 弘前市, むつ市など(向山, 1985; 1987; 1991), 福井県敦賀市および滋賀県比叡山(向

表 ヒナコウモリ捕獲個体の外部計測値 (mm)

性別	頭胴長	尾長	前腕長	後足長*	長	耳介長	耳珠長	体重
雄	63.5	42.0	47.2	8.9	17.6	13.6	4.4	15.6g
雌	63.3	38.9	47.0	10.9	19.4	12.6	4.5	26.0g

* 爪含む

山私信) などである。また前田 (1991) の報告は白山の岐阜県側にあたる荘川村尾上郷川上流部の7月の記録で、授乳中の雌を採集しており近くに繁殖地がある可能性が高い。向山 (1991) によると、青森県では例年10月ころには繁殖地の幼獣のコロニーが解消するとしている。発見された時期および白山の岐阜県側に繁殖地が予想されることを考えると、発見場所の近くに繁殖地があることも十分考えられる。発見された前日に寒冷前線が石川県地方を通過し、気温が急激に低下し6日の朝白山の標高1,800 m以上に初雪が降っていることから、前夜活動していた個体が、寒さを避けるために急きょ案内板の裏にもぐり込んだ可能性がある。また発見された位置は外気に近く保温効果がありませんところから越冬場所とは考えにくく、繁殖地からの移動の途中とも考えられる。

なお今回のヒナコウモリの記録で、石川県内の白山地域でのコウモリの確認種数は12となった。

文 献

- Funakoshi・Uchida (1981) Feeding activity during the breeding season and postnatal growth in the Namie's frosted bat, *Vespertilio superans superans*. Jap.J. Ecol., 31, 67-77.
- 前田喜四雄 (1991) 岐阜県下のコウモリ類15 尾上郷国有林 (1). 岐阜ふるさとと動物通信, 第39号, 629, 岐阜県哺乳動物調査研究会.
- 向山 満 (1985) 天間館神社のトウヨウヒナコウモリ. 動物と自然, 15 (2), 22-26.
- 向山 満 (1987) コウモリの引越し作戦. 採集と飼育, 第49巻10号, 444-449.
- 向山 満 (1991) ヒナコウモリの保護と生態研究. 高校通信, 東京書籍, 生物, 6-7.
- 佐野 明・上馬康生 (1981) 白山地域に生息する翼手類について. 石川県白山自然保護センター研究報告, 第7集, 23-29.
- 山本輝正 (1990) 石川県のコウモリ. 石川の生物, 石川県高等学校教育研究会生物部会, 137-142.